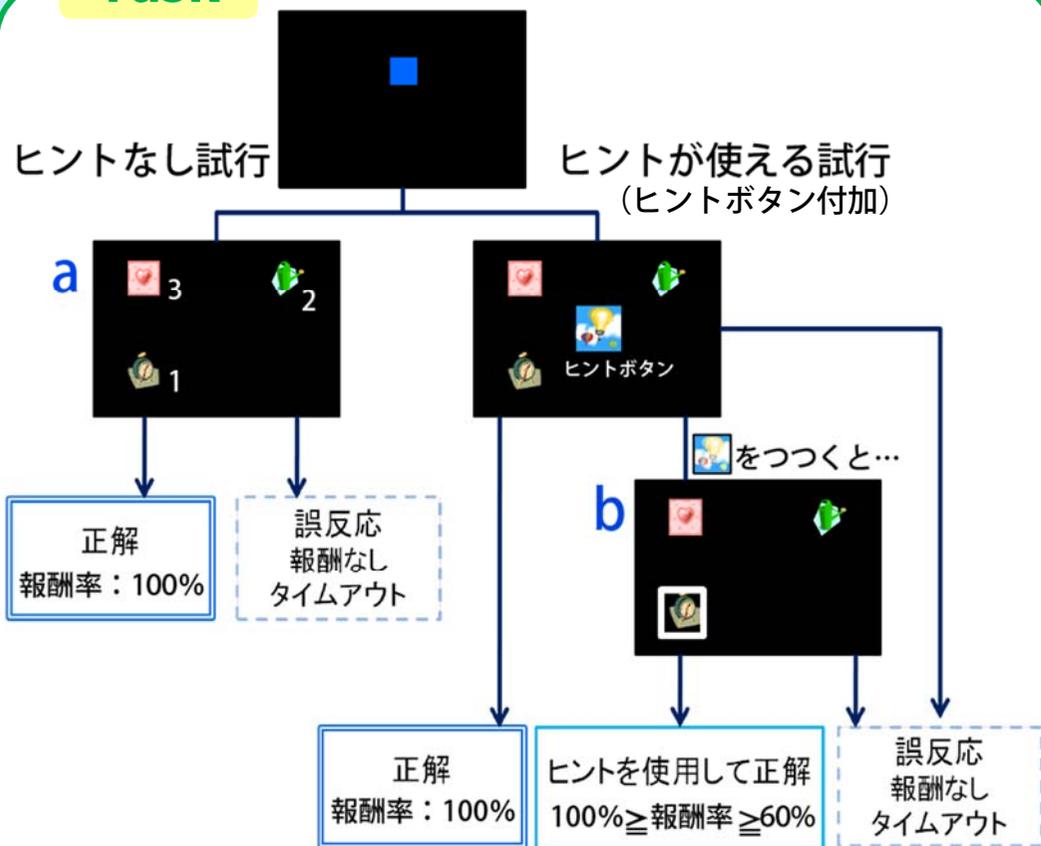
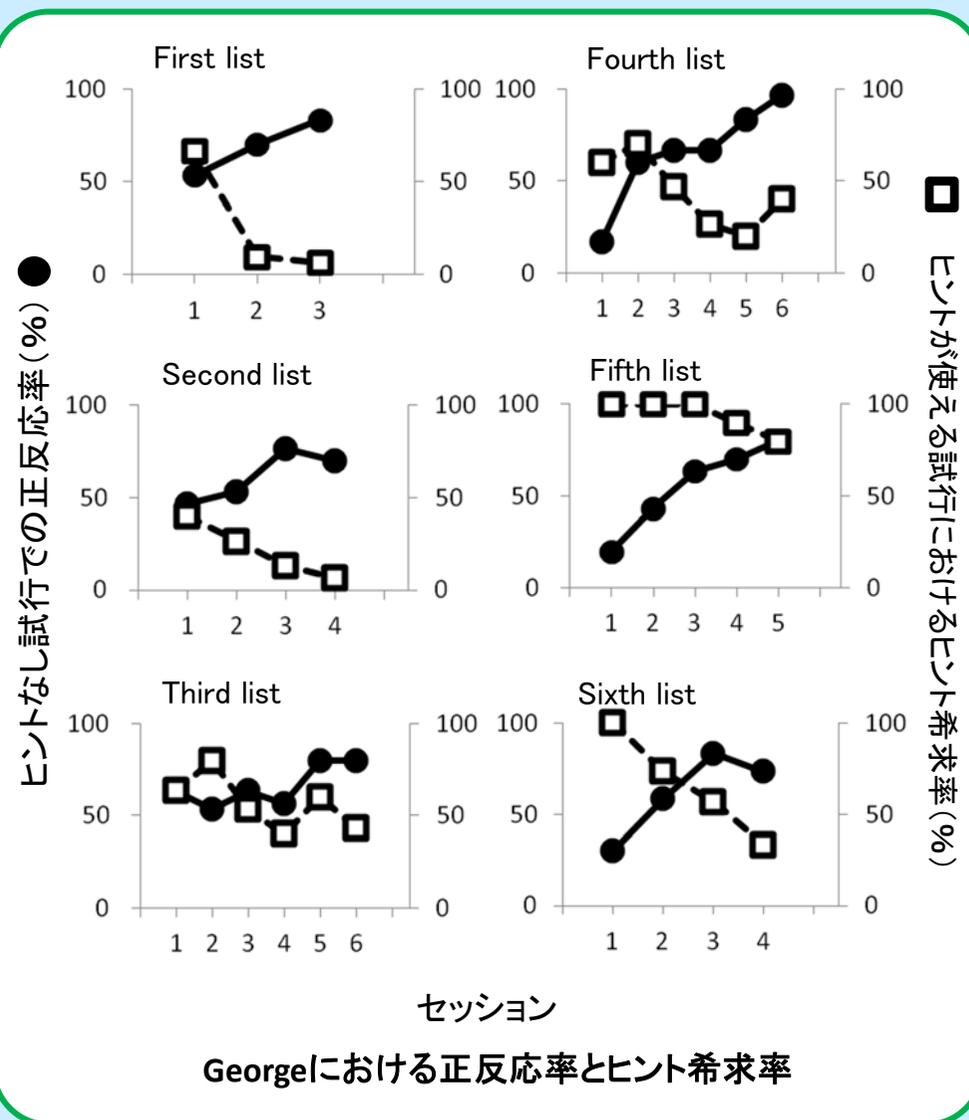


Iwasaki, S, Watanabe, S, Fujita, K (2012) Do pigeons (*Columba livia*) seek information when they have insufficient knowledge? *Animal Cognition*, in press DOI 10.1007/s10071-012-0566-y

Task



「ヒントなし試行」では、ハトが画面に提示された3つのイラストに正しい順序(a)で反応出来れば、報酬が与えられた。間違えればタイムアウトが与えられた。「ヒントが使える試行」では、3つのイラストに加えヒントボタンが付加されていた。この試行においてヒントボタンをつつくと、次につくべき刺激の周囲にフリッカする四角が表示された(b)。



ハトがどのような時にヒント希求をするかを分析したところ、学習の初期にヒントを多く希求し、正反応率が高くなるに従って希求率が低下していることがわかった。これは**ハトが自分自身の知識状態を認識している証拠かもしれない**。